

過激！刺激！感激！

(スケジュールに・発言、意欲に・たくさんのありがとうに)

充実した夏！だからこそ・・・

科学実験おもちゃ作り教室を継続したい！

報告・その②



■これからも、<考えるたのしさ>を伝える活動を！

昨日のNHK…「全児童にタブレット端末！新しい授業の試み」が紹介されていました。解説者に<評論家の尾木ママ>さんが出ていたので、最後まで見てしまいました。(尾木さんがオランダの教育内容を高く評価しているところに共感しています。あのしゃべり方もなんとなく面白い！)

教育現場の多様な取り組みの一つ、それも「最先端の実践としてこのタブレットを使った授業の報告」でしたが、アナログ的な仮説実験授業を長く(35年)実践の柱にしてきた私には、歓迎というより、「現場の先生も大変だなあ。ますますやるが増えて。超多忙の日々だ…」と気の毒になってしまいました。「教師は、黒板とチョーク1本で勝負する!」は<今は死語>なのかもしれません。

*

番組後半には、「IT授業先進国である韓国教師の苦悩」が紹介されていました。「タブレットなんてダメだ！ますます子ども達は考えなくなる…本なんて読まなくなる」という怒りに満ちた女性教師の訴えに、「これも一つの実験結果だ！なるほど・・・」と思いました。

*

これからも、教育改革の名のもとに、様々な人から、<多様なアピールやアプローチ>があると思います。が、私が今後も教育関係者(保護者)に訴え続けたいことはこれしかないし、またその証明のために、実践を積み上げてゆきたいと思います。



★今の日本でもっとも必要なことは、<少しでも多くの科学知識を教え込むこと>ではなくて、<科学的に考えるたのしさ>を知らせることだと私は考えています。板倉聖宣(日本科学史学会会長・仮説実験授業研究会代表・理学博士)



生野区舎利寺<かがやけ10円玉>の実験!最後にドライアイスでシャーベット作り!

ワクワク・ドキドキ<実験もおりぞめ>も!

8月16日長居パークセンター<おりぞめ教室>講師・高松真津子さんと藤澤健二さん



皆さんと活動していると素敵な出会いが!

①相愛大学の先生から、「教師志望の学生(20名ほど)にくたのしい実験」を教えてくださいませんか!。実験内容は先生にお任せします。

②それと、相愛大学近隣の小学生にも、<子ども科学実験教室>をしてもらいたいのですが・・・。実験内容、これもお任せです。

③大東市の理科部会担当の先生から。「17日の午後に実験指導に来てください」。10月の研究会の講師もお願いしたいのですが。(すでに予定あり)

★この数日で二人の先生から講師依頼がありました。皆さんと一緒に楽しく活動しているとこれからも依頼が増えると思います。嬉しいですね!

★以前から、教師志望の学生に向けて、<SA・子ども教室>の出前講座を企画したいと思っていただけに、相愛大学への授業はシメタ!です。たのしい学びを提供して、次の大学へアピールしたいものです。